

2008年7月17日

都市ガスコージェネレーションの稼働実績（累計設置容量）について

社団法人 日本ガス協会

(社)日本ガス協会(会長：野村 明雄)は、全国213都市ガス事業者(2008年3月末現在)を対象とした調査結果をもとに、2007年度のコージェネレーション導入実績をまとめました。

2007年度(2008年3月)末の都市ガスを燃料とするコージェネレーション(スチームタービンを除く)の累計設置容量は431.1万kWとなり、前年度末に比べて30.8万kW(7.7%)の増加となりました。

また累計設置件数は62,256件となり、前年度末に比べて18,993件(43.9%)の増加となりました。

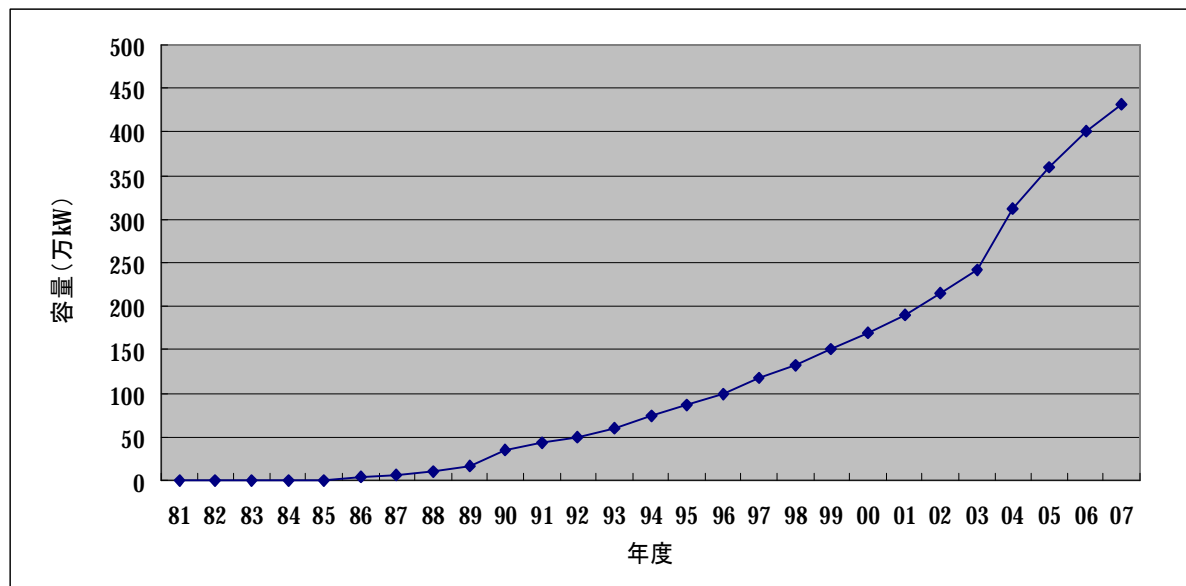
このうち、業務用と産業用の合計件数は5,395件で、前年度末に比べて327件(6.5%)の増加、家庭用(ガスエンジン、燃料電池)の件数は56,861件で、前年度末に比べて18,666件(48.9%)の増加となりました。

都市ガス業界では今後も、環境性・効率性等に優れた、コージェネレーションの普及促進を図っていきます。

以上

〔別 表〕

都市ガスコージェネレーションの稼働実績（累計設置容量）



		累計設置容量 (万 kW)			累計設置件数(件)		
		2006 年度末	2007 年度末	対前年(率)	2006 年度末	2007 年度末	対前年(率)
業務用	GE・GT・FC	90.8	97.7	6.9(7.6%)	4,172	4,494	322(7.7%)
産業用	GE・GT・FC	305.6	327.7	22.1(7.2%)	896	901	5(0.6%)
家庭用	GE・FC	3.8	5.7	1.9(50.0%)	38,195	56,861	18,666(48.9%)
合 計		400.3	431.1	30.8(7.7%)	43,263	62,256	18,993(43.9%)
全国の 発電設 備容量	電気事業用 (*1)	23,454	23,454	—	—	—	—
	自家用(*2)	4,099	4,099	—	—	—	—
	合計	27,553	27,553	—	—	—	—
全国の発 電設備容 量に対す る比率	GE・GT・FC	1.45%	1.56%	—	—	—	—

凡例 GE：ガスエンジン、GT：ガスタービン、FC：燃料電池。

なお本統計では、スチームタービンは含まない。

(*1) (*2) 出典：「平成19年版 電気事業便覧」

<参考>

* 「京都議定書目標達成計画」における2010年の普及目標：498～503万kW